

ボランティアセンターだより

第 114 号
令和2年11月27日
ボランティアセンター
TEL 61-3631

活動報告～落ち葉清掃ボランティア～

先月に続き、西子どもセンターみらい&小規模多機能型居宅介護事業所ふたば&ふれあいサロン「なごみ」の落ち葉清掃を11月5日(木)と7日(土)に行いました。延べ9名の登録ボランティア、ポイント推進事業登録者の皆さん、町民有志のご協力のもと、落ち葉清掃を行いました。今回は70Lのゴミ袋71コ分の大量の落ち葉を回収していただきました。

周辺の木々は葉を落としましたので、今季の回収は終了いたします。

雪の季節の前にきれいに片付けていただきました。

職員一同心より感謝しています。本当にありがとうございました。

ビフォー



アフター

「環境整備やりますよ!」というボランティアの皆さんに活動していただきました。「もっと声かけて協力してもらおうといいのでは!」というご提案もいただきました。そこで早くも来年度に向けて活動のお知らせです。花壇づくり、枯葉集め、館内外の清掃など、環境整備・美化活動に参加可能な方は、ボランティアセンターまでお知らせください。その他、ご相談も随時受付けていますので、まずはお電話でご連絡ください。



～「なごみカフェ」のご報告～

11月6日(金)、2回目のなごみカフェを開催しました。

講師は芽室町民生委員児童委員協議会会長 鈴木昇さん。

講師・鈴木さん



前半の講話では、民生委員制度の成り立ちや職務のこと、日々の活動の様子、その中で感じる課題などについてお話しを伺いました。「民生委員は一番身近な相談相手。心配ごとを解決するために、福祉サービスや専門的な相談機関につなぐ役割がある。」「独居高齢者の孤独死という問題に対して、芽室町では事業者と協定を結んで見守りをしており、民生委員も個別訪問を行っている。高齢者の暮らしをサポートする活動が必要。社会福祉協議会でも、委員と協力体制を組み、取り組んでほしい。」



後半の茶話会では、委員とのつながり方について質問がありました。直接、地区を担当している委員に相談してよいこと、また、担当の委員がわからない場合などは、他の地区の委員に相談すると、担当の委員につないでいただけるそうです。また、委員の引き受け手がなく、不在の地域もあるという課題もあるなか、新しく委員に就任された方から、引き受けた理由と今後への意気込みを伺いました。鈴木会長の「元気な人は助け上手だと思うが、様々な情報を得て、助けられ上手になることも大切」というお話も印象に残りました。



～いま できること～

北海道知事メッセージ（10月16日付）でも「正しく理解し、思いやりのある行動を」と呼びかけられていますが、新型コロナウイルス感染症の収束が見通せない中、感染された方々やそのご家族、医療・介護従事者の皆さんをはじめ、私たちの生活を支えてくださっている方々への、心ない誹謗中傷やいじめなどが時折、問題となっています。当事者として、また、報道を見て心を痛めている方も多いのではないのでしょうか。

「思いやり」は、『他人のために気遣ったり同情したりする気持ち』。コロナ禍のいま、この気持ちをどうカタチに、行動にすればいいのでしょうか。ヒントを探してみました。

- 例えば…
- ★電話やメールで近況報告…知人・友人・活動仲間、家族や親戚と、安否確認や近況を語り合う。
 - ★様々なツールでつながりを保つ…LINEチャット、ZOOM、手紙・はがきなどで情報のやり取り。
 - ★様々な手段で情報発信…ブログ、WEB配信、通信の郵送や配布
 - ★「新しい生活様式」に対応した活動…サロンの開催、見守り訪問

全国各地の活動事例が「未来の豊かな“つながり”のための全国アクション」で紹介されています。【つながりアクション (<http://tunagari-action.jp>)】を検索してみてください。



「久しぶりの電話に、声が出てこなかった」というお話を聞きました。身体の筋肉が衰えるように声帯の筋肉も衰えるそうです。外出自粛などから、話す機会が少なくなっていることも原因のひとつ。そこで！なかなか会うことのできない家族や友人に電話をかけてみませんか？大きな声ではっきり話すと腹筋や背筋までも鍛えることになるそうです。声の様子から、相手の体調の変化を知ることができます。リレー方式で電話による安否確認を行い、「見守り・見守られる」仕組みづくりをしている地域もあります。たとえ離れていても、何かあったときに相談できる人を、身近に感じられるということは、安心感を持つことができ、なりすまし詐欺などの被害を抑制することにもつながるのではないのでしょうか。

～ふれあいサロン「なごみ」臨時閉館・年末年始休館のお知らせ～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、11月13日（金）～30日（月）の期間「なごみ」を臨時閉館しているところですが、下記のとおり期間延長いたします。これに伴い、予定していた事業を中止いたします。

皆さまにはご不便をおかけしてすみません。ご理解とご協力をお願いいたします。

- 期間 12月30日（水）まで *1月以降は、決まり次第ホームページなどでお知らせいたします。
- 中止する事業 12月 4日（金）、18日（金） なごみカフェ
12月 8日（火） 介護予防ポイント推進事業登録説明会
12月24日（木） リスどん出張販売
- 年末年始休館 12月31日（木）～1月5日（火）

～ボランティアセンター開設日のお知らせ～

ふれあいサロン「なごみ」臨時閉館期間中、ボランティアセンターの開設日を【月～金 9:00～17:00】に変更します。ご相談・お問い合わせは、電話・FAX・メールにてお知らせください。ボランティア活動保険加入手続きは、事務局（☎62-1616 ふれあい交流館内）で受け付けます。よろしく申し上げます。

編集後記 寒くなってきましたが、いかがお過ごしでしょうか。20日に予定していた3回目のなごみカフェは、開催日未定で延期しました。ご報告は堅いイメージですが、「わかりやすい」「話しやすい」と好評です！再開の折には、ご参加お待ちしております。『様々なツール』をご紹介しますおきながら、携帯電話の通話の時差にも未だ慣れないほど。要・勉強！（柏葉）

お問い合わせ・お申込みはこちらまで！

芽室町ボランティアセンター（芽室町社会福祉協議会）



住 所：芽室町西4条4丁目1番地7 ふれあいサロン「なごみ」内
電 話：61-3631 FAX：66-9169 メール：kashiwaba@memuro-syakyo.jp
開設時間：月～金 9:00～17:00 ※12月は、土・日はお休みです。
<http://www.memuro-syakyo.jp> ブログ：nagomi.kakuren-bo.com/